

2016
夏号

継続看護を担う 外来看護

在宅で、治療しながら生活する患者の支援を

会員制 季刊誌

企画/日総研グループ 発行/日総研出版©
継続看護を担う外来看護 第21巻第2号 通巻92号
平成28年5月10日発行(2・5・8・11月の10日)

新
連載

地域包括ケア時代に求められる
患者参画型看護計画導入を視野に入れた
外来スタッフ教育

特集
2

外来で活躍する！
認定・専門看護師

特集
1

ウチ
当院の待ち時間対策
教えます

日総研

看護専門外来で活躍する 専門・認定看護師のかかわり

関東中央病院 看護部

● 当院の紹介 (井本)

当院は、東京都の中でも88.8万人と最も人口の多い世田谷区にあり、病床数は435床（精神科，ドックを含む），1日平均外来患者数は1,100人です。地域医療支援病院として二次救急や災害時後方支援病院の役割を担っており，2015年4月には胃・大腸・肝臓・乳房・前立腺の5つの部位に関して東京都がん診療連携協力病院の認定を受け，がん診療においても中核的な役割を果たしています。この役割を果たしていくために，2015年11月に「患者支援センター」を開設し，その中で「看護専門外来」を始めました。入院から外来，地域へシームレスで継続した看護や在宅支援の強化に努め，患者・家族から信頼される医療・看護の提供を目指しています。

看護部は，一般病床7対1入院基本料の体制をとっています。また，教育や専門・認定看護師等を含め資格取得支援にも力を入れており，1人のがん看護専門

皮膚・排泄ケア認定看護師 がん看護専門看護師 井本俊子

2002年公立学校共済組合関東中央病院入職。2008年皮膚・排泄ケア認定看護師資格取得。2010年褥瘡管理専従，2011年主任看護師となる。2014年武蔵野大学大学院卒業後，がん看護専門看護師資格取得，2015年緩和ケア専従看護師となる。看護専門外来では，がん看護相談を担当している。

皮膚・排泄ケア認定看護師 石川扶貴子

1998年公立学校共済組合関東中央病院入職。外科病棟，ICUにて勤務。2012年皮膚・排泄ケア認定看護師資格取得。2015年褥瘡管理専従となり，看護専門外来では，ストーマ看護専門外来を担当している。

緩和ケア認定看護師 加藤円香

2003年看護学校卒業後，医療法人養生院清川病院に入職し内科病棟にて勤務。2007年公立学校共済組合関東中央病院に入職し婦人科・外科混合病棟にて勤務。2010年緩和ケア認定看護師資格取得。呼吸器内科病棟で勤務をしながら，週1回の活動日に看護専門外来で緩和ケア相談を担当している。

看護師と5人の認定看護師，2人の認定看護師研修生，糖尿病療養指導士，呼吸療法認定士等，多数のリソースナースがいます。病院の基本理念である「1. 最適な医療を安全・確実に提供します。2. 患者様の意思や自己決定権を尊重します。3. 地域と職域に開かれた病院を目指します」を実践するために，根拠に基づいた知識・技術を提供できるよう専門職として自己研鑽に努め，日々精進しています。

病院概要

【関東中央病院】

病床数：435床（精神科，ドックを含む）

診療科：循環器内科，呼吸器内科，神経内科，代謝内分泌内科，外科（消化器外科，呼吸器外科），乳腺外科を中心とした32診療科

1日平均患者数：入院309.7人，外来1,110.4人
平均在院日数：13.4日

施設基準：入院基本料7対1，急性期看護補助者体制加算50対1，救急告示病院（二次救急），東京都災害時後方医療施設，労災指定病院，日本医療機能評価機構認定病院（一般病院B），地域医療支援病院，東京都がん診療連携協力病院（胃，大腸，肝，乳房，前立腺），厚生労働省臨床研修指定病院
看護師数：342人 外来看護職員数：師長1人，主任4人，看護師26人，非常勤看護師1人，看護補助者5人